



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月8日

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社
 コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 076-276-1155

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,643	△10.4	3	△96.1	3	△96.1	5	△91.3
2019年3月期第2四半期	1,834	9.3	86	59.1	90	76.7	59	94.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	3.54	—
2019年3月期第2四半期	40.87	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	3,789	1,459	38.5	998.57
2019年3月期	3,771	1,469	39.0	1,005.10

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,459百万円 2019年3月期 1,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,387	△5.4	48	△58.8	48	△61.3	31	△60.2	21.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日(2019年11月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	1,467,233 株	2019年3月期	1,467,233 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	5,594 株	2019年3月期	5,594 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	1,461,639 株	2019年3月期2Q	1,461,769 株

(註)当社は2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該数式併合が行われたと仮定して、「期末発行株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移したとみられますが、米中貿易摩擦の影響や日韓の緊張の高まり等により、国内景気の先行きに対する見方は慎重になっており、生産活動においては一部減速してきたとみられます。また、海外においても、米国政権の保護貿易的な政策の長期化や中東アジア地域における地政学リスクの高まり等海外情勢の不安定さもあり、先行きは依然として不透明な状況が見込まれます。

このような状況下において当社は、市場の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けての製品の差別化や、コスト削減、工場の生産性を高める取り組みを継続・強化してまいりました。しかしながら、当社を取巻く市場の減速は大きく売上は大きく落ち込みました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は1,643百万円（前年同四半期比10.4%減）となり、減収による影響で、営業利益3百万円（前年同四半期比96.1%減）、経常利益3百万円（前年同四半期比96.1%減）、四半期純利益5百万円（前年同四半期比91.3%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①チェーン事業

国内では、農機具業界向けが増加しましたが、前期好調であった搬送機械業界、食品機械業界、工作機械業界向けが減少しました。一方、輸出においても、北米、アジア、欧州向けが減少しました。これらの結果、売上高は1,536百万円（前年同四半期比11.2%減）、営業利益は85百万円（前年同四半期比48.1%減）となりました。

②金属射出成形事業

医療機器分野を中心に受注拡大を図る営業活動を継続してまいりましたが、取引先の中国向け生産が減少し量産品の売上が減少しました。その結果、売上高は94百万円（前年同四半期比9.2%減）、営業利益は13百万円（前年同四半期比43.4%減）となりました。

③その他事業

その他事業につきましては、賃貸ビルの貸与が7月からとなり、売上高は12百万円（前年同四半期は売上なし）、営業利益は0百万円（前年同四半期は営業損失4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、3,789百万円で、前期末に比べて17百万円増加しました。これは、前期末と比べ、減収による売上債権の減少等を主要因として、流動資産が2,271百万円と125百万円減少したこと（受取手形が75百万円、売掛金が35百万円減少）、また、工場の屋根改修や老朽化した設備の更新、投資有価証券の売却及び評価差額等により固定資産が1,517百万円と143百万円増加したこと（建物が81百万円、機械装置が76百万円増加、投資有価証券が18百万円減少）によるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、2,329百万円で、前期末に比べて27百万円増加しました。これは、前期末と比べ、仕入商品減少等により仕入債務の減少、設備の未払等の増加を主要因として、流動負債が1,558百万円と45百万円減少したこと（支払手形が61百万円、買掛金が46百万円減少、その他の流動負債に含まれる設備未払金40百万円、設備支払手形が16百万円増加）、また、設備資金として長期借入150百万円の実施、賃貸ビルの入居テナントが決まり保証金を得たことで、固定負債が771百万円と72百万円増加（長期借入金が38百万円、その他の固定負債に含まれる長期預り保証金が22百万円増加）したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、1,459百万円で、前期末と比べ9百万円減少しました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少14百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前期末の39.0%から当第2四半期会計期間末は38.5%になりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ93百万円増加し、275百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得た資金は45百万円（前年同四半期は43百万円の収入）となりました。これは主に、税引前四半期純利益11百万円、減価償却費61百万円、売上債権の減少110百万円、たな卸資産の増加18百万円、仕入債務の減少107百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は2百万円（前年同四半期は233百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出160百万円、定期預金の預入による支出50百万円、定期預金の払戻しによる収入170百万円、保証金預りによる収入22百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得た資金は50百万円（前年同四半期は232百万円の収入）となりました。これは、長期借入による収入150百万円、長期借入金の返済による支出99百万円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期累計期間の業績につきましては、2019年8月9日に公表いたしました業績予想との間に差異が生じております。また、2020年3月期通期の業績予想につきましては、2019年8月9日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	351,930	325,097
受取手形	728,104	652,877
売掛金	460,102	424,909
商品及び製品	194,021	202,193
仕掛品	370,482	375,701
原材料及び貯蔵品	257,353	262,309
その他	35,173	28,453
貸倒引当金	△260	△240
流動資産合計	2,396,907	2,271,301
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	298,581	380,174
機械及び装置（純額）	350,623	427,370
土地	246,442	246,442
建設仮勘定	61,968	65,476
その他（純額）	39,801	36,741
有形固定資産合計	997,417	1,156,205
無形固定資産	23,481	20,891
投資その他の資産		
投資有価証券	111,558	93,493
その他	242,193	247,278
投資その他の資産合計	353,752	340,771
固定資産合計	1,374,651	1,517,868
資産合計	3,771,559	3,789,169

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	508,443	447,150
買掛金	193,507	146,875
短期借入金	660,945	672,485
未払法人税等	35,639	19,122
賞与引当金	43,616	53,750
その他	161,391	218,646
流動負債合計	1,603,544	1,558,030
固定負債		
長期借入金	352,103	390,852
退職給付引当金	316,747	330,208
役員退職慰労引当金	30,068	27,890
その他	—	22,636
固定負債合計	698,919	771,587
負債合計	2,302,464	2,329,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	252,797	257,965
自己株式	△5,942	△5,942
株主資本合計	1,482,035	1,487,203
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12,939	△27,651
評価・換算差額等合計	△12,939	△27,651
純資産合計	1,469,095	1,459,551
負債純資産合計	3,771,559	3,789,169

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	1,834,948	1,643,498
売上原価	1,491,355	1,387,243
売上総利益	343,593	256,255
販売費及び一般管理費	257,263	252,865
営業利益	86,329	3,389
営業外収益		
受取利息	35	37
受取配当金	3,109	3,219
為替差益	5,477	661
保険解約返戻金	2,241	4,065
その他	2,623	1,542
営業外収益合計	13,487	9,527
営業外費用		
支払利息	5,559	5,109
売上割引	3,233	2,791
その他	549	1,467
営業外費用合計	9,342	9,369
経常利益	90,474	3,547
特別利益		
固定資産売却益	419	—
投資有価証券売却益	—	8,010
特別利益合計	419	8,010
特別損失		
固定資産廃棄損	1,840	72
特別損失合計	1,840	72
税引前四半期純利益	89,053	11,485
法人税、住民税及び事業税	34,155	12,726
法人税等調整額	△4,836	△6,409
法人税等合計	29,318	6,317
四半期純利益	59,735	5,167

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	89,053	11,485
減価償却費	52,367	61,905
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△275	△20
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,267	10,134
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,044	13,460
役員退職慰労金の支払額	△7,126	△2,177
受取利息及び受取配当金	△3,144	△3,257
支払利息	5,559	5,109
為替差損益 (△は益)	△509	△84
有形固定資産売却損益 (△は益)	△419	—
固定資産廃棄損	1,840	72
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△8,010
売上債権の増減額 (△は増加)	△77,570	110,420
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△38,283	△18,347
仕入債務の増減額 (△は減少)	24,010	△107,926
未払消費税等の増減額 (△は減少)	5,759	3,454
長期前払費用の増減額 (△は増加)	31	—
その他	△739	△542
小計	65,863	75,676
利息及び配当金の受取額	3,144	3,257
利息の支払額	△5,662	△5,244
法人税等の支払額	△19,803	△28,051
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,542	45,638
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△224,971	△160,774
有形固定資産の売却による収入	420	—
無形固定資産の取得による支出	△8,300	—
投資有価証券の取得による支出	△781	△782
投資有価証券の売却による収入	—	9,850
貸付金の回収による収入	638	631
定期預金の預入による支出	△80,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	80,000	170,000
預り保証金の受入による収入	—	22,636
その他	△957	5,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	△233,952	△2,845
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	370,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△123,890	△99,711
社債の償還による支出	△13,300	—
割賦債務の返済による支出	△752	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	232,057	50,288
現金及び現金同等物に係る換算差額	509	84
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	42,156	93,166
現金及び現金同等物の期首残高	153,176	181,930
現金及び現金同等物の四半期末残高	195,333	275,097

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,730,659	104,289	1,834,948	—	1,834,948	—	1,834,948
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,730,659	104,289	1,834,948	—	1,834,948	—	1,834,948
セグメント利益又は損失 (△)	164,710	23,707	188,418	△4,312	184,106	△97,776	86,329

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,536,683	94,669	1,631,352	12,145	1,643,498	—	1,643,498
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,536,683	94,669	1,631,352	12,145	1,643,498	—	1,643,498
セグメント利益	85,517	13,419	98,936	947	99,884	△96,494	3,389

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。